

二七九九番

ひとこと
人言を

しげ
繁みと君を

うづらな
鶉鳴く

ひとふるへ
人の古家に

かた
語

らひて遣りつ

二八〇〇番

あかとき
暁と

かけ
鶏は鳴くなり

よしゑやし

ひとり寝る

よ
夜は

あ
明けば明けぬとも